



No. 1. Chinese Printing-Office. No. 2. English Printing-Office. No. 3. Chinese School, No. 4. Western Gate of Malacca.

マラッカの アングロ・チャイニーズ・カレッジ ——設立背景と存立理由

2019.12.19 Thu 17:00-18:00

会場：東京大学本郷キャンパス東洋文化研究所1階ロビー

■報告要旨：

アヘン戦争後に中国の門戸が開かれ、西洋人の中国語学習は比較的自由になっていったが、それ以前は、かなりの制限がある環境のもとで、中国語を学ばなければならなかった。本報告では、アヘン戦争以前、イギリスはどのような機関で中国語教育を行ったのかを踏まえた上で、マラッカにおけるアングロ・チャイニーズ・カレッジの設立および存立理由を中心に考察する。

■報告者：黄イエレム氏（東京大学人文社会系研究科アジア史博士課程）

■コメンテーター：板橋暁子（東京大学東洋文化研究所／ASNET）

■報告言語：日本語